うきしま

第36号
平成19年12月21日
PTA広報部

文化祭模擬店報告

今年度東舞鶴高等学校浮島分校文化祭は十一月九日に開催され、ＰＴＡ会員の皆様の御協力で、模擬店「豚汁」を開店。好評完売となりました。

文化祭当日は午後四時、浮島分校三階の調理実習室へ集合。材料調達は、養護教諭の富永先生にお世話になり、事前に購入してもらっていましたが、富永先生の自家栽培無償提供食材もあったようです。

午後六時開店に間に合わうよう、急ピッチで調理していただきましたが、お母さんパワーはさすがに予想以上で、その手際の良さ、味付けの良さ、言うことなしでした。

また例年、食べこぼしが多く、床・シートの清掃に非常に苦労するようですが、今年は食べこぼしもなく、各テーブルで行儀良く完食となったようです。

「豚汁」模擬店準備完了

さすが早い！

おっ！いける！

うん！美味しい！

全国・近畿高等学校定時制通信制体育大会報告

【卓球の部】

昨年に続き、四年生の田中麻貴選手が二年連続で京都代表として全国大会出場を果たしました。昨年度より良い結果を目指し練習に励みました。

二回線で山形県代表米沢工業高校鈴木選手と対戦し、一セット目を奪ったのですが、二・三・四セットを連取され、惜敗となりました。

舞鶴市から激励を受ける田中さん

【バドミントンの部】

三年生の蘆田珠貴さんが、京都選手団へ代表として選ばれ、全国大会への出場を果たしました。全国大会へ初出場となりました。来年度も活躍が期待されます。

バドミントン京都府チーム

【陸上競技の部】

◎二年生　蘆田名月さん
八百メートル・近畿四位
三千メートル・近畿優勝

◎二年生　野瀬光さん
円盤投・全国二位

昨年に続いて、全国大会への出場を果たし、昨年以上の成績を残すことができました。

来年は今年以上の活躍が期待されます。

「第三回京都府定時制通信制課程生徒生活体験発表大会」報告

荻野　義男

京都府内公立高校の定時制課程と通信制課程に在籍する生徒たちによる生活体験発表大会が九月二十七日、京都市のルビノ京都堀川で開催されました。

平成十六年度までは作文審査のみでしたが、平成十七年度からは一堂に会して発表する形式となり、今年で三回目となります。

今年は府内の高校から十二人が出場しました。浮島分校からは、三年生の荒尾智美さんが代表として出場し、「命の大切さと私の夢」と題し、発表しました。

母親の病気に接し命の大切さを知ったことや、「詩」が心の支えとなっていること、「詩集」を出す夢などを切々と語り、最後に「精一杯の愛を込めて叫びたい。『ありがとう』」としめくくりました。

発表風景

制限時間は七分間。「大変緊張した」と語っていましたが、これも良い体験となったと思います。

審査の結果、奨励賞に選ばれました。おめでとう!!

■各学年のようす

一年担任　山本　尚典

長いようで、短かった二学期も終わりに近づき、いよいよ今年も終わろうとしています。

一年生にとっては、中学生から高校生へのひとつの変わり目を迎え、悩みや不安、喜びや期待などの様々な気持ちを抱えた一年だったと思います。

けれど、そういった不安定で繊細な自分自身の心に、一生懸命向き合っていたと思います。

ある人は自分の力で、ある人は友達と寄り添って、一歩ずつ前に進んでいたと思います。一時間ずつ、一日ずつの努力を積み重ねて、ひたむきに頑張る人がいます。目標を決めて挑戦し、自信をつけた人います。

一人ひとりが向き合っている事は色々ですが、それが互いの刺激となって、高めあえる学級になって欲しいと思っています。

二年担任　高橋　光重

文化祭では一年の時と同じく、演劇に取り組みました。脚本が仕上がってからは、劇を演じるグループと大道具のグループに分かれ

2年生演劇

頑張ってくれました。演目は童話をもとにした「ヘンゼルとグレーテル」で、劇を演じるグループは昨年の経験を生かし、比較的スムーズに進んだようです。大道具も美術が得意な生徒がリーダーとなり、立体的で良い大道具が仕上がりました。昨年より一層充実した良い作品になったと好評をいただきました。

二学期の課題学習として、モザイク壁画をつくりました。題材はルネッサンス期の名画「ビーナスの誕生」です。八色ピースのうち、白以外を約四万二千個つくり、台紙に貼り付けました。文化祭に間に合うか心配しましたが、先生方の協力があったり、何とか完成することができました。文化祭では体育館に展示され、なかなかの大作との評価でした。

このように文化祭ではみんなで協力して取り組むことができ良かったと思っています。生徒間で仲間意識が育まれ、仲の良いクラスとして続いていけばいいなと思っています。

三年担任　山本　彰治

早いもので、気がつけば二学期も終わろうとしています。当初二十三名で出発しましたが、残念ながら二名が休学となり、全員に進級してもらいたかっただけに寂しい限りです。さらに、各教科で欠課時数超過の生徒もいて、担任としては大変心配しています。生徒の皆さんには、まず出席をと何度も言っているのですが、仕事が忙しく、やむを得ず欠課になることもあるようです。三学期は短く、何とか乗り切ってほしいと切に思います。

3年生演劇

二学期最大の行事であった文化祭は、クラスとして初の演劇に挑戦しました。なにぶん初めてなので失敗も多々ありましたが、高校生らしいオリジナルの物語と、縦一・八㍍×横四㍍の大きな背景画三枚を作ったのは立派でした。また、模擬店のカレーライスは大変好評で、早々に完売するという盛況ぶりでした。

文化祭では、普段の授業では見られない生徒の才能を発見し驚かされることが多く、担任としては収穫の多い二学期だったように思います。

四年担任　桝本　修作

九月から十月にかけて、就職試験や進学試験にチャレンジしました。面接試験・筆記試験をクリアして見事合格したもの、継続して活動をしているもの、悔いの残らぬ日々を送っています。

十一月九日は、高校最後の文化祭を成功させました。『コブクロ』の歌や軽音楽部のラストステージは感動にのこるものでした。

残り二ヶ月あまりとなった一日一日を、みんなで大切にし、全員の堂々とした卒業の日を目指します。

軽音楽部迫力のラストステージ

◎生徒会活動の様子

生徒指導部長　羽柴　保

平成十九年度前期の生徒会本部役員には、会長に石塚巳紗さん(二年)、副会長に荒尾智美さん(三年)、書記に吉村祐哉君(二年)、議長に黒田健一君(三年)が立候補し、全員が会員の信任を受けて就任しました。

二学期の中心的行事である文化祭では、本部役員は企画運営に携わり、また、各学年の舞台発表に多くの生徒が頑張りました。

昨年度から始まった「生徒会ニュース」は、インタビューに会員の協力を得ながら、記事内容にも工夫をし、継続して発行されています。

そして、新たな取り組みとして、校内美化活動が立ち上げられました。水曜日のＬＨＲ時、時間的余裕のある場合を活用して、校内の場所を決めての清掃(第一回目は二階男女トイレ)を、生徒会全体に呼びかけながら取り組んでいます。

こうした前期の活動は、過日発足した後期生徒会本部の手に移ることになりましたが、前期の四名に新たに一名が加わる中で、これらの活動の継続発展を確認しております。

また、発足早々に、生徒会会則の全面的な改正を議題とした臨時生徒総会を開催し、改正案が会員により承認されました。生徒会会則の見直しは長年の課題だったただけに会員の協力のもと大きな仕事が成し遂げられました。

二学期末の映画の夕べを終え、第三学期の行事の企画準備にかかっています。

新役員紹介

会長　石塚巳紗さん(二年)
副会長　荒尾智美さん(三年)
書記　辻和真君(三年・新)
文化部長　黒田健一君(三年)
議長　吉村祐哉君(二年)

生徒作品(文化祭)

◎保健部から

今年度は、全日制にスクールカウンセラーの水間みどり先生が、毎週金曜日、十二時三十分～十六時三十分の間、東舞鶴高校で、相談活動を展開されています。必要に応じて浮島分校にも来ていただき、相談にのってもらっています。

相談は、生徒は勿論のこと家族の方も可能です。

相談の結果、心も身体も緊張がほぐれたり、ストレスから解放されることも多く、信頼できる先生です。

・自分の話や気持ちをきちんと聞いてくれる。
・自分の気持ちを理解して、応援してくれたり一緒に考えたりしてくれる。
・的確なアドバイスや情報を与えてくれる。
・秘密を守る。

ご家庭で生徒のことなどお悩みあれば是非担任までご連絡ください。

編集後記

副会長　秋安　弘輝

夕暮れがとても早く、雨降りがしばしば。夕方からの自動車の運転は前方がとても見にくい。お年寄りが道路横断の際の事故が多発しているそうです。「前方注意」充分気をつけて運転を!!

雪の季節、風邪はもちろん、通勤通学の時、車もバイクも自転車も、それから徒歩も「足元注意」ですよ。

四年生の皆さん、もう少しで浮島卒業ですね。新しい年が去年よりも今年よりも良い年になることを心から祈っています。

今後の主な行事予定等

1月8日(火)始業式
　16日(水)新春カルタ大会
　28日(月)～31日(木)４年学年末考査
2月14日(木)ボウリング大会
　29日(金)卒業式
3月5日(水)入学試験(在校生登校不可)
　3日4日6日7日学年末考査
　19日(水)終業式